



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第48号 2018. 2.

博物館資料の紹介 「5万分の1 地質図幅」

日本全国の地質図資料ですが、北海道の地質図幅発行率は、歴史と相まって全国一です。

「5万分の1地質図幅」(以下、地質図幅)は、日本全国を約1300の区画に分け、現地調査に基づいて作成された地質図とその説明書です。区画は、一部を除き国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図と同じものです。現在においても、それぞれの区画について、未刊行であったり、最近刊行されたり、以前のもとの情報が更新されたりしています。

特に、北海道における地質図幅の刊行は著しく、北海道の全区画のうち98%も刊行されている状況です。地質図幅は、地質調査総合センター(旧地質調査所)が発行していますが、北海道では、国土交通省北海道局(旧北海道開発庁)や北海道立総合研究機構地質研究所(旧北海道立地下資源調査所)発行の地質図幅もあるため、ほかの区域に比べてカバー率が高いのだと思われます。明治時代から、北海道の開拓をするために、ライマンやその弟子たちの3年以上もの地質調査による、日本における本格的な広域地質図である「日本蝦夷地質要略之図」(1876)をはじめ、昔から北海道には、地質学や地質調査が必要とされているからかもしれません。

日高山脈博物館では、主に北海道の地質図幅を、寄贈などによって収集しており、北海道における未刊行以外のものは、ほぼ所蔵できています。図書室での開架は現在行っておりませんが、地質図幅をご覧になりたい方は、博物館学芸員までお申し出ください。地質図幅のほか、地質関係資料の寄贈もいただけますと大変ありがたいです。

なお、これよりさらに詳細な地域の地質調査や研究などは、今でも地域に根ざした地質・岩石が専門の研究者や学芸員などが行っており、それらは成果として日々反映されていきます。その地域の地質図幅があるから、その地域の地質の調査や研究が完全に終了したわけでもなく、研究や調査をする価値がないわけでもありません。自然科学は日進月歩なのです。

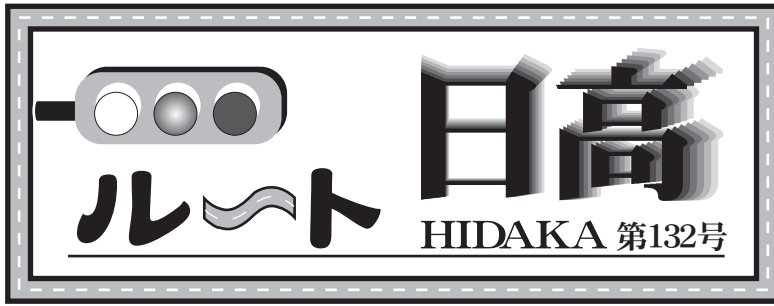


日高地域については、「日高」「千呂露」「岩知志」「幌尻岳」「御影」の5冊にわたって示されています。大区分が、札幌と釧路にわたっているところもおもしろいです。



門別地域については、「門別」「富川」「比字」「静内」「島川」の5冊にわたって示されています。

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>) の新着情報からどうぞ。



ストップ・ザ・交通事故死！
—めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	2件
○死者数	0人
○傷者数	2人
2018年1月31日現在		

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、
交通事故のない社会を目指しましょう。」**

◎平成29年中の交通事故発生状況

1. 門別警察署管内の交通事故発生状況（前年対比）

区分	発生件数	死者数	傷者数
日高町	16 (+4)	1 (+1)	16 (±0)
平取町	7 (+1)	1 (±0)	6 (-3)
合計	23 (+5)	2 (+1)	22 (-3)

2. 都道府県別死者数（前年対比）

都道府県名	愛知	千葉	大阪	東京	北海道
死者数	200	154	150	164	148
前年対比	-12	-31	-11	+5	-10

◎冬道の交通事故防止！

※町内でも路面凍結による交通事故が多発しています※

◆**冬季はスリップすることを念頭に運転**

橋梁、トンネル出入口、カーブ、交差点付近は特に要注意！十分減速しましょう。

◆**シートベルトの確実な着用**

着用していれば助かった命が多くあります。

◆**天候・路面状況に応じた運転**

悪天候、早朝時間帯は要注意！速度を落として運転しましょう。

◆**車両の性能を過信しない**

4WD車は、発進、登坂性能は優れているが、制動性能は2WD車と変化ありません。

◎あおり運転の禁止！

※ドライバーは自分本位ではなく、相手に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って運転を！

◆**あおり行為を受けた場合**

- ・相手の挑発に乗らない
- ・相手が降車した際は、窓を開けずドアロック
- ・危険な運転者に追われるなどした場合は、交通事故に遭わない安全な場所に避難し110番通報する

◎日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう

毎月15日は道民交通安全の日
交通事故抑止7大セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇**デイ・ライトで安全運転**

昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ